

第1回学校評価アンケート結果報告



令和5年度 市原野小学校学校経営方針

学校教育目標 ふるさとに誇りをもち、学び続ける市原野の子ども

「自ら学び、心豊かにたくましく生きる子」の育成

【目指す子ども像】



自ら学ぶ子

- ・話をしっかりと聞く子
- ・自分の考えを進んで表現する子
- ・新しい課題にも進んで取り組む子
- ・進んで読書をする子

こつこつ

心豊かな子

- ・進んで挨拶ができる子
- ・友達と協力できる子
- ・自然やものを大切にできる子
- ・違いを認め、尊重できる子

パチパチ

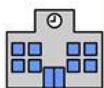
たくましい子

- ・健康的で安全な生活ができる子
- ・自分の行動に〇つけができる子
- ・先の見通しをもって行動できる子
- ・最後まで粘り強く取り組む子

にこにこ

開かれた学校づくり：学校評価、学校運営協議会「子育て支援ネットワーク」との協働

【目指す学校像】



～笑顔あふれる楽しい学校をみんなの力で～
～穏やかで凛とした雰囲気や文化を創造～

- ・子どもたちが明日の登校を待ち望む学校
- ・保護者・地域の方々にとって、
　わが子を通してほしい学校
- ・教職員にとって働き甲斐のある学校

【目指す教職員像】



～敬意・誠意・熱意をもって～
・子どもたちの安全と健康に気を配り
　大切に守り育てる教職員

- ・子どもたちのために、
　自らの専門性の向上に励む教職員
- ・子どもたちのやる気を引き出し、
　主体性と社会性を育てる教職員

学校評価アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。
一昨年度よりアンケートの項目を、「子ども」「保護者」「教職員」のそれぞれが共通の項目で振り返る形式をとっています。それぞれが日々の活動を振り返り改善することに加えて、学校、家庭、地域の連携を図りながら、子どもたちのよりよい明日へつなげていくことができればと考えております。

アンケート項目は、本校の学校教育目標「自ら学び、心豊かにたくましく生きる子」に基づいており、①～③は「自ら学ぶ子」④～⑥は「心豊かな子」⑦～⑨は「たくましく生きる子」に関連する項目となっています。

〈評価項目と集計結果〉

*数値の単位は%。四捨五入しているため、合計が100%にならない項目もあります。

	評価項目	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
① 聞く	子ども 人の話を聞くときは、相手の目を見て最後までしっかりと聞いている。	37	54	8	1
	保護者 人の話を聞くときは、相手の目を見て最後までしっかりと聞くように、子どもに働きかけている。	47	46	6	1
	教職員 人の話を聞くときは、相手の目を見て最後までしっかりと聞くという指導をしている。	71	29	0	0
② 読書	子ども 家で進んで本を読んでいる。	33	18	26	23
	保護者 子どもが本に興味をもち、進んで読書に取り組めるように働きかけている。	29	44	25	2
	教職員 子どもが本に興味をもち、進んで読書に取り組めるように工夫している。	25	75	0	0
③ 家庭学習	子ども 家で宿題などの学習に毎日取り組めている。	65	27	6	2
	保護者 家で宿題などの学習に毎日取り組めるように、励ますなど子どもに働きかけている。	57	40	2	0
	教職員 家庭学習の習慣をつけるために、学年の発達に応じた時間・内容の課題を出すなど工夫している。	47	47	6	0

④ 楽しく活動	子ども	学校では、楽しく活動している。	68	26	4	1
	保護者	学校での様子を聞いたり、がんばりを励ましたりするなど、子どもが学校で楽しく過ごせるよう働きかけている。	59	39	2	0
	教職員	子ども一人一人のよさを大切にし、学校で楽しく過ごせるように取り組んでいる。	71	29	0	0
⑤ あいさつ	子ども	気持ちのよいあいさつを自ら進んでしている。	51	39	9	1
	保護者	子どもたちが進んで気持ちのよいあいさつができるように、自らも進んで気持ちのよいあいさつをしている。	58	40	2	0
	教職員	どのようなあいさつの仕方がよいか指導するとともに、自らも進んであいさつをしている。	68	32	0	0
⑥ 友達	子ども	友達を大切にし、仲良くしている。	74	22	2	1
	保護者	友達を大切にし、仲良くするように声かけをしている。	73	26	1	0
	教職員	友達を大切にし、仲良くできる学級づくりに取り組んでいる。	56	44	0	0
⑦ 運動	子ども	スポーツや外遊びなどで、よく体を動かしている。	60	22	14	3
	保護者	スポーツや外遊びなどで、よく体を動かすよう働きかけている。	53	40	7	0
	教職員	スポーツや外遊びなどで、よく体を動かすよう働きかけている。	21	74	5	0
⑧ 規則正しい生活	子ども	早寝早起きをし、朝ごはんもしっかりと食べている。	45	41	11	3
	保護者	早寝早起きをして、朝ご飯もしっかりと食べさせ学校に送り出している。	58	36	6	0
	教職員	早寝早起きをすることや、朝ご飯を食べるとの大切さを指導している。	35	65	0	0
⑨ きまり	子ども	学校でも地域でも、ルールを守り安全に気を付けて行動している。	65	30	4	1
	保護者	学校でも地域でも、ルールを守り安全に気を付けて行動できるように働きかけている。	65	35	0	0
	教職員	学校でも地域でも、ルールを守り安全に気を付けて行動できるように指導している。	64	36	0	0

全体としては、プラス評価（そう思う、大体そう思う）のものが多く、その項目については学校、保護者、地域との連携を図り、しっかりと継続して、今後の子どもたちの成長へと繋げていきたいと思います。

～よい夏休みを過ごすために～

夏休みは、通常よりも家庭で過ごす時間が長くなります。じっくりと読書をしたり、継続して運動をしたりするよい機会です。自由研究や作品作りに取り組むことで新しい発見があったり、達成感を味わうことができたりもします。また、家族の一員として、何か家庭の役割を担い続けることで、家族の大切さに気付くきっかけともなります。よい時間が過ごせるように、夏休みの過ごし方についてお子さんとお話してみてください。

